

## II 事業概要

### 1. 学術振興事業

(1) セミナー「現代科学・技術の最前線」

昭和 57 年より、賛助員の皆様に最新の知識と情報を提供すべく、例年、広い分野の中から関心の高いテーマを選んで標記セミナーを開催。

本年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため中止とした。

(2) 国内学会出張費援助

令和 3 年度国内学会出張費援助として、6 件に 80,000 円支給。

(3) 図書購入費援助

令和 3 年度慶應義塾大学理工学メディアセンター図書購入費として、150,000 円の援助を行った。

(4) 研究会合費援助

令和 3 年度研究会合費援助として、1 件に 50,000 円支給。

### 2. 国際交流事業

(1) 国外学会出張費援助

令和 3 年度国際学会における研究成果発表のための国外学会出張渡航費援助の中で、今年度については、新型コロナウイルス感染防止対策として、ほとんどがオンラインによる開催となったことを鑑み、オンライン形式の国際学会に参加の場合も参加登録費を援助の対象とした。

令和 3 年度国際学会出張費援助として、5 件に 209,832 円支給。

(2) 国際交流推進援助費

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、大学研究活動の自粛、さらに渡航困難な状況のため、応募がなかった。

### 3. 育英奨学事業

(1) 慶応工学会賞

令和 3 年度慶應義塾大学卒業式に際し、成績優秀者 7 名に賞状および記念品を授与。

なお、今年度は新しい試みとして、卒業式の後オンライン形式 (Zoom) による慶応工学会賞授与式を挙行了した。

(2) 給費奨学金

令和 3 年度給費奨学金を 8 名に 2,880,000 円支給。

(3) 育英奨学金

令和 3 年度育英奨学金を 3 名に 2,100,000 円支給。

#### 4. 研究推進事業

- (1) 令和3年度の委託研究契約は、26件で、79,643,061円であった。  
(契約額の増額および期間延長を含む)
- (2) 令和3年度の共同研究契約は、6件で、110,830,000円であった。  
(契約額の増額および期間延長を含む)
- (3) 令和3年度使用研究者指定研究資金としては、12件で、12,101,765円であった。

#### 5. 学術普及事業

- (1) 第53回経済性工学セミナーの開催に関わる事務を受託した。

開催日：令和3年11月26日（金）～ 令和3年11月27日（土）

会場：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館2階多目的教室1

講師：中村善太郎 慶應義塾大学名誉教授

河野 宏和 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授

篠田 心治 成蹊大学理工学部教授

稲田 周平 慶應義塾大学理工学部准教授

参加者：18名

- (2) オンライン講演会に関わる事務を受託した。

開催日：令和3年11月28日（日）

会場：オンライン（Zoom）講演会

講師：西 宏章 慶應義塾大学理工学部教授

演題：実例に見るスマートシティ情報インフラとサービス・標準化

参加者：40名（慶應義塾大学理工学部同窓会東海支部会員限定）